長野県飯田高校沿革

年	出来事
明治15年 6月	飯田市伝馬町永昌院を仮用、郡立下伊那郡中学校として開校
明治16年 7月	下伊那郡中学校専照寺に移る
明治17年 8月	長野県中学校飯田支校となる
明治17年11月	飯田市長姫城二の丸に新校舎落成
明治18年 1月	飯田支校開校式 第1回卒業式 卒業生2名
明治26年 4月	長野県尋常中学校飯田支校開校
明治32年 4月	長野県松本中学校飯田支校と改称
明治33年 4月	長野県飯田中学校となる　初代校長　島地 五六
明治39年10月	校歌(南信健児)制定
大正13年11月	上郷高松原に新校舎本館落成
昭和元年10月	本校移転改築落成式・記念館落成式挙行
昭和22年 4月	学制改革により第2・3学年を併設する
昭和23年 4月	長野県飯田東高等学校となる
昭和24年 5月	長野県飯田高松高等学校と改称
昭和25年10月	開校(独立)50周年記念式典挙行
昭和33年 4月	長野県飯田高等学校と改名
昭和35年 9月	独立60周年記念式典挙行
昭和40年 5月	北体育館建設
昭和45年 3月	校歌歌碑除幕
昭和46年 7月	南館建設(柔道場・剣道場・音楽室・会議室)
昭和47年12月	家庭科室(合宿所)建設
昭和52年 3月	第二運動場完成
昭和53年12月	二階建部室完成
昭和55年11月	独立80周年記念式典挙行
昭和59年 9月	南体育館竣工
昭和61年 2月	東館竣工
平成 8年 2月	本館改築竣工